

イタリア語科

イタリア語科では《文法》を、入門→初級→中級(2段階)→上級(2段階)の順で学んでいきます。《会話》は入門→初級→中級(2段階)→上級に、さらに最上級(自由会話)が加わります。各レベルで、文法と会話が並置されていますので、文法と会話を同時に受講すると学習効果が上がります。文法に対して、会話のクラスの方が多く設定されているのは、文法は自学自習でき、自分一人でも勉強できますが、会話は相手なしには成立しないからです(自学自習には限界があります)。ネイティブスピーカーの話者の聞き取りを含め、日本人には文法学習よりも会話に苦手意識を持っている方が多くいらっしゃいます。そのため、会話の学習時間を厚くしました。また外国語の醍醐味は習ったことを実際に自分の口で話して、意志疎通できる喜びにあります。どんなに難しい文法を学んでも、使えなければ、宝の持ち腐れです。会話できる喜びからイタリア語をさらに継続していってもらうことがイタリア語科の願いです。せっかく学習した内容も、継続しないと徐々に忘れてしまいます。継続こそ語学上達の唯一の道なのです。

文法クラスは日本人講師が担当し、文法事項をわかりやすく丁寧に説明していきます。受講者の理解に合わせて進めていきますので、講座の内容は前後することもあります。解らないことがあれば、遠慮なく、どしどし質問してください。そのための授業料です。教師に質問できるところが、学校で学ぶ最大の利点です。また、質問は他の受講者の勉強にもなりますから、いつでも大歓迎です。

会話クラスはネイティブスピーカーの講師が担当し、DVDやCDなどの視聴覚教材をも使用しながら、リラックスした雰囲気の中で楽しく進めていきます。まずはイタリア語でイタリア人とコミュニケーションできる楽しみを覚えてもらうことを第一に考えています。自分のイタリア語が通じることこそが、語学学習の励みになるからです。なお、質問は日本語でも大丈夫です。講師は全員日本語が話せます。

入門

今までイタリア語に触れたことのない方を対象にした講座です。基礎からじっくり学びたい方にお勧めします。

《文法クラス》ではアルファベット・発音から始めて、名詞、冠詞、avere/essere、形容詞、数詞、現在の規則動詞を学びます。

《会話クラス》では挨拶から始めて、簡単な自己紹介、バーやレストランでの注文の仕方を学びます。

初級

イタリア語の基礎知識を確実に習得します。

《文法クラス》では不規則動詞、疑問詞、所有形容詞、比較、近過去などを中心に学びます。

《会話クラス》では日常生活の基本表現、ショッピングや好みについて話す練習をします。

中級

中級文法では基礎の復習を兼ねながら、重要な基礎文法を習得します。文法・会話ともクラスは2段階あります。

《文法クラス》では「中級I」で、間接目的語、再帰動詞、命令法、未来と前未来、受け身のsiを学びます。

「中級II」(今期末開講)では、半過去と大過去、受動態、関係代名詞、数詞を学びます。

《会話クラス》では日常生活で使われる表現(ホテル、旅行、家族に関して)を習得し、過去の出来事や習慣、家族や人物について語る発展的な会話に挑みます。

上級

《文法クラス》では「上級I」で、条件法、ジェルンディオ、接続法現在など会話に必要な文法を学び終えます。

「上級II」では、接続法半過去と大過去、時制の照応、遠過去など読解に不可欠な文法を学び終えます。

《会話クラス》では様々なシチュエーションで表現できるよう、シチュエーションの使い分けを学びます。テーマとしては健康・家などを中心に進めていき、イタリアの文化についても知識を深めます。

最上級

上級修了の方、もしくは同等レベルの方を対象に、最上級クラスとして「最上級会話」と「セミナー(自由会話)」があります。継続してイタリア語を使い続けたい人のためのクラスです。様々な話題を取り上げ、イタリアの文化を深く学びながらイタリア語での会話を楽しみます。実用イタリア語検定2級程度の力を養います。